

# 区議会だより

No 6

足立区議会事務局  
☎(882) 1111



予算案を審査する予算特別委員会

## 第一回定例会

### 43年度一般会計予算など多数で可決

昭和43年3月11日に第1回定例会が開会され、歳入歳出93億8千6百34万余円の昭和43年度足立区一般会計予算、歳入歳出11億7千6百39万余円の同補正予算(第1号)、本年度から新設の昭和43年度用地特別会計予算、昭和43年度足立区国民健康保険特別会計予算、足立区教育センター建設積立基金の設置および処分に関する条例、足立区用地特別会計条例など29議案を審査し、さらに請願・陳情61件を議決して4月5日に閉会しました。

予算案については、予算特別委員会を設置して4日間にわたり慎重に審査を行ない3月29日の本会議で原案の通り可決しました。

その外、おもな議案は次の通りです。

#### 足立区職員条例の一部を改正する条例

職員の公務災害による休業補償を法律によって引きあげるもの

特別区人事及び厚生事務組合規約の一部を変更する規約

議会の議員、非常勤職員の公務災害や住民の交通事故の事務処理を23区共同で行なうもの

#### 足立区特別区税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正により障害者などの非課税範囲の引き上げ、軽自動車税のうち原動機付自転車及び特定の小型特殊自動車の月割課税を廃止するもの  
議員提案として7議案が出されましたが、民主主義を守り暴力を追放する決議、物価値上げ抑制と北区米軍野戦病院開設反対の両意見書および議会運営の民主化に関する決議などは否決されました。

# 予算特別委員会

予算特別委員会は3月13日から16日までの4日間にわたり、足立区一般会計予算、同補正予算(第1号)および足立区国民健康保険特別会計予算の3議案を審査し、終始活発な質疑、討論が行なわれ、討議の終結後、採決に付しましたところ、それぞれ区長の提案通り可決されました。特別委員会の中で行なわれました各党の討論要旨は次の通りです。

## 代表質問

**自民党** 本年度予算は区長の重点施策の充実にある。子測財源を総て見込んだ積極姿勢を多として、賛成する。要望事項は、特別区税の歳入見積もりが的確でないので経済動向を十分把握されたい。使用料などの増収を図るため公共施設の利用をPRすべきである。保育所は必要な地域に適正に配置すべきであり、無認可保育所に代る措置として家庭奉仕員制度の拡充に努められたい。排水場の組織は機能的に再編されたい。就学困難生徒の扶助は学校差、学年差、学級差を是正されたい。日光林間学園の増築、また上総湊臨海学園は海の利用ができない。配慮を望む。

**社会党** 都区財整調整に区の財政が支えられている今日、都区政一体の中で区の発展があるので、次の要望を付し賛成する。超過負担の解消を図るため都知事とともに区長が努力してもらいたい。また指名競争入札制度については今後研究され、不信を招かぬよう配慮し、職員の労働環境の格差解消のため努力されたい。民生関係の事務は重要なので、法の精神を十分生かし保育時間の延長、ゼロ歳児保育、中小企業融資など区民の要望にこたえてもらいたい。幼児教育のウェイトが高まっている今日、当区の幼稚園は一か所な

**区長の政治姿勢について**  
 本年11月で区長は任期満了となるが、五か年計画の完全実施を目指すため、引き続き区政を担当する意思があるか。  
**私の任期中は全力をあげて区政を遂行し、再任についてはそういう機運が高まってきたところで態度をきめたい。**

**五か年計画の見直しについて**  
 企画室の推定ではまだ当区の人口が増えるが、昭和41年度を初年度とする行政施設建設五か年計画は、美濃部都政下でも完全実施ができるのか。

**行政施設五か年計画は順調にすすんでいる。本年で3年目をむかえるが、今後とも完全実施の努力をしたい。**

**五か年計画の見直しについて**  
 本区は公共施設の立ち遅れが目立つので、美濃部知事に積極的に働きかけ、財政調整などで超過負担をなくす

**交通災害共済制度について**  
 この制度はわが党が推進してきたが、死亡の見舞金を原案の50万円から掛金を36円とし、見舞金を100万円とすべきである。区長の見解をうかがいたい。

**23区一体で共同処理をすることになったので、単独でやるわけには行かない。補償金は掛金の負担を軽くということでは50万円となったものである。**

**区立幼稚園の新設について**  
 区立幼稚園は当区では一か所しかない。五か年計画の年度を繰り上げてこれを完成する考えはないか。

**いろいろな要望もあるので明年度あたりから一か所の新設を考えているが、土地の獲得ができれば新設したい。**

**公明党** 今回の予算は総花的だが、わが党の要求に十分とは言えないが、理由により反対する。老人問題予算増、母と子のしあわせの予算計上など積極的意図は認めるが、憲法記念日の行事

予算は計上されていない。各種団体の助成金について消防団、交通安全協会などに重複助成を行なっている。諸物価値上げの中で生活保護費に限らず、教育費においても対象人員をへらしている。本木診療所の廃止は反対である。区債の問題は税金の先取りであり、金融資本に奉仕するものである。

**私道の買上げについて**  
 区の道路計画として、中野区のように区画街路整備要綱を設け私道買上げや補償を積極的に行なう意思はないか。

**現在当区では中野区のような道路整備要綱はないが、五か年計画にそって道路新設、改良などをやって行きたい。**

**公明党** 今回の予算は総花的だが、わが党の要求に十分とは言えないが、理由により反対する。老人問題予算増、母と子のしあわせの予算計上など積極的意図は認めるが、憲法記念日の行事

をのべたい。特別区税の普通徴収で90

の収入歩合を見込んでいたが、執行が苛酷にならないよう留意されたい。

保育所建設では未だ二か所の用地が確保されていないが、この買収に力を入れ、保育の確保にも努められたい。中小企業融資について資金の3倍の運用と常時貸付の実現を望む。植樹計画は長期化を見込んでもらいたい。教育面では児童生徒の学力が低いのでこれの対策を望む。

**共産党** 補正予算(第1号)は校舎増築などの子算であり賛成するが、一般会計予算、国保特別会計予算は次の理由により反対する。老人問題予算増、母と子のしあわせの予算計上など積極的意図は認めるが、憲法記念日の行事

の収入歩合を見込んでいたが、執行が苛酷にならないよう留意されたい。

保育所建設では未だ二か所の用地が確保されていないが、この買収に力を入れ、保育の確保にも努められたい。中小企業融資について資金の3倍の運用と常時貸付の実現を望む。植樹計画は長期化を見込んでもらいたい。教育面では児童生徒の学力が低いのでこれの対策を望む。

**共産党** 補正予算(第1号)は校舎増築などの子算であり賛成するが、一般会計予算、国保特別会計予算は次の理由により反対する。老人問題予算増、母と子のしあわせの予算計上など積極的意図は認めるが、憲法記念日の行事

の収入歩合を見込んでいたが、執行が苛酷にならないよう留意されたい。

保育所建設では未だ二か所の用地が確保されていないが、この買収に力を入れ、保育の確保にも努められたい。中小企業融資について資金の3倍の運用と常時貸付の実現を望む。植樹計画は長期化を見込んでもらいたい。教育面では児童生徒の学力が低いのでこれの対策を望む。

**共産党** 補正予算(第1号)は校舎増築などの子算であり賛成するが、一般会計予算、国保特別会計予算は次の理由により反対する。老人問題予算増、母と子のしあわせの予算計上など積極的意図は認めるが、憲法記念日の行事

の収入歩合を見込んでいたが、執行が苛酷にならないよう留意されたい。

保育所建設では未だ二か所の用地が確保されていないが、この買収に力を入れ、保育の確保にも努められたい。中小企業融資について資金の3倍の運用と常時貸付の実現を望む。植樹計画は長期化を見込んでもらいたい。教育面では児童生徒の学力が低いのでこれの対策を望む。



植樹第2次計画について

緑に接する機会が少ない現在、植樹第2次計画として、隅田公園のような森林公園を作る考えはないか。

▲本年度も引き続き植樹予算を計上して今後10年20年後には森林公園となるようにしたいと考えている。

入学資金の貸付制度について

入学試験に合格したが、経済的理由で入学を断念するものが多い。高校、大学入学資金貸付条例を設ける考えはないか。

▲育英資金をさらに拡大して奨学資金の拡充を図ってのち、入学支度金のこととは考えたい。

○社会党

教育センター建設費の積立金について  
教育センターの建設には反対しない

区議会のうごき

特別区自治権拡充大会に多数参加

去る2月16日に千代田公会堂において特別区自治権拡充大会が開かれ、足立区議会からも多数参加いたしました。大会では「特別区長の公選制の実現」「特別区の財政権の確立」「特別区への事務事業の移管」を決議しました。

地下鉄9号線工事現場を視察

が、予算をあまり必要か、議会と緊密な連絡を持つと言っているがなぜ早い時期に議会に提案をしなかったのか。

▲これは繰越金の方法をとらずに、積立てたものである。繰越金の正確な額は2月末にならないとつかめないのでは提出がよかった。

保健所増設について

3歳児検診の受診率をふやすため、区長は都に対して保健所建設の要請を行なう意思があるのか。

▲保健所は10万人に一か所であり、当区は二か所しかないのか、かねてから要望しているが、実現が困難である。千八小の建築状況について

過日工事現場をみたが、だがみても納期まで間に合わぬ状況であった。指名競争入札では十分検討を加えたか

2月22日に現在工事中の地下鉄9号線の工事現場を視察しました。視察場所は綾瀬駅高架工事、北千住駅前、荒川架橋工事、隅田川の下のシールド工事の三か所であり、議会として種々検討した結果、次のような要望書を出すことをきめました。要旨は上谷中に車庫が設置されますが、綾瀬より車庫までの間に駅を作り、車庫線を営業線に変更して欲しいというものです。

2月22日に現在工事中の地下鉄9号線の工事現場を視察しました。視察場所は綾瀬駅高架工事、北千住駅前、荒川架橋工事、隅田川の下のシールド工事の三か所であり、議会として種々検討した結果、次のような要望書を出すことをきめました。要旨は上谷中に車庫が設置されますが、綾瀬より車庫までの間に駅を作り、車庫線を営業線に変更して欲しいというものです。

▲指名にあたっては実績、経歴などに注意したが、結果から反省する点があった。今後は十分注意したい。

財政調整について

人口の急増する当区では財政需要が多いが、都区協議会でのような調整協議を行ない、超過負担の解消に、都区一体となって努力する考えはないか。

▲本年度財政調整はまだきまっていないうが、五か年計画の完全実施が出来るようにと要望している。超過負担の解消について区長会で要望したい。

○共産党

新年度予算の基本姿勢について(一)

佐藤政府の今年度予算はアメリカのベトナム侵略に加担しようとする好戦的なものだが、区長はこれを支持するのか。

▲佐藤総理は一国の総理であり、私は

地方の区の区長である。区長の立場から施策を行なって行きたい。

新年度予算の基本姿勢について(二)

米軍の北区野戦病院開設反対や都民の切実な要求にこたえる積極性を出した美濃部予算に対する区長の所見は。

▲美濃部知事が発表された財政調整の金がきてみなければわからない。

学校給食補助について

学校給食補助は昨年にくらべ、小学校で1万3千970名の減、中学校で5千357名の減だがこの大幅減の理由はなぜか。

予算計上の問題であり

▲予算計上の問題であり、当初予算は前年度通り計上したので、若干減少しているが、今後補正予算で増員する。

ゼロ歳児保育などの補助について

美濃部都政が力を入れているゼロ歳児、無認可保育所への補助、また下水道設備に対する公費補助が予算に計上されていないのはなぜか。

▲ゼロ歳児保育は完全な施設がないと実施出来ない。下水道設備の助成は財源がいくら必要かを調べて考えたい。



地下鉄9号線工事を視察する議員



請 願 ・ 陳 情



西新井駅前広場を視察する土木委員

採択されたもの

- 失対労務者の待遇改善
- 一中の防音装置設置
- 18出張所新築と文化施設設置
- 小規模企業に対する融資

特別区制度の拡充

(総理大臣、自治大臣あて) 政府は首都行政のあり方について検討中であると言われておりますが、首都地域の山積している問題の解決に東京市を復活させる案は、根本的解決を得られず、地方自治の本旨にもとります。この際、特別区の権限を大幅に拡充し、完全自治体として問題の解決を図ることがもつともよい方法であります。北千住駅西口広場拡張の事業化

- 保育園設置(2件) 〓東綾瀬、栗原
- 健康保険制度の抜本改正
- 区道の認定(6件) 〓梅島一丁目27番7号、保木間町地内、入谷町2千282番地、本木町二丁目1千715番地、本木町五丁目3千603番地、本木町五丁目3千972番地
- 道路の舗装(2件) 〓西加平町3番地、上沼田町1千95番地
- 西新井駅前広場の整備
- 道路舗装・溝渠設置 〓上沼田町1千95番地
- 公共暗渠化・ガードレール設置 〓東和五丁目地内
- 歩道新設のため公共溝渠のふたかけ
- 〓綾瀬四丁目および五丁目地内
- 〓水路暗渠化 〓西新井六丁目37番
- 〓体育館およびプール建設(2件) 〓

- 〓西新井一小、竹の塚小
- 〓校舎改築 〓東洲江小
- 〓特別教室、体育館建設 〓花畑小
- 〓鉄筋校舎建設工事の継続 〓栗島小
- 〓プールの建設 〓梅島小
- 〓校舎増改築・体育館建設・校地拡張 〓梅島一小
- 〓校舎改築・プール建設 〓梅島二小
- 〓放射12号線事業促進と事業化促進
- 〓不採択となったもの
- 〓区議会の委員会を公開にすること
- 〓原水爆被害者援護法の制定
- 〓核兵器使用禁止協定締結など
- 〓自衛隊適格者名簿作成反対
- 〓健康保険制度抜本改悪反対(2件)
- 〓健康保険・失業保険改悪反対
- 〓伊興地域に遊び場の設置
- 〓低所得者の生活上と福祉増進

- 〓時間外保育の延長
- 〓ゼロ歳児保育の実施
- 〓竹の塚・梅田共同無認可保育園助成
- 〓竹の塚地区に児童保育・保育園設置
- 〓ガードレール設置 〓一中北側道路
- 〓一部採択、一部不採択となったもの
- 〓老人無料健康診断と治療費負担2件
- 〓竹の塚小に体育館などの建設
- 〓継続審査となったもの
- 〓区境界線の変更(足立区・葛飾区)
- 〓下水道工事の私道排水設備助成
- 〓公費による下水道の完備(4件)
- 〓失対労務者関係(3件) 〓待遇改善賃金値上げ、就労中のけがに見舞金支給
- 〓区立幼稚園1クラス増設
- 〓地下鉄9号線大師道交番際に駅設置
- 〓区道の認定(2件) 〓興野町6番地青井四丁目地内
- 〓体育館改築・プール建設 〓本木小

(都知事あて) 北千住駅は足立区の法秩序の維持確立

(総理大臣、法務大臣、国家公安委員長あて) 法律を無視した暴力的破壊活動は許されぬ反社会的行為であり民主国家の無視であります。三派系全学連が各地で起シーなどで非常に混雑し、交通安全のうえからも心配されています。このよな状態の解消のため去る41年に計画決定された西口広場拡張の事業化を図られるようお願いいたします。

意見書

(要旨)

堀内 正議員逝去(自民、54歳) 4月22日ガン性腹膜炎のため逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

訂正とおわび 本紙第5号で私道排水設備助成の答弁の中、一律5%負担とあるのは一律50%の負担の誤りでした。